

# 学の道



令和5年8月28日  
富士市立富士川第一中学校  
学校だより 第6号

34日間の夏休みが明けました。依然として暑い日が続いておりますが、生徒たちは大きなトラブルもなく、元気に休みを過ごしたという報告を受け、安心いたしました。保護者の皆様や地域の皆様の御理解、御協力に職員一同感謝申し上げます。

さて、9月30日(土)には、小・中・地域合同の大運動会を実施します。今年度は、制限なしの運動会で、小学生と中学生の全員が一堂に会した運動会となります。地域の皆様の後方支援のもと、児童生徒が一生懸命考え、計画し、練習を行います。当日の参観は制限を設けず、自由となります。どう展開していくかわかりませんが、小・中・地域が連携した運動会をぜひとも温かい目で御参観いただきたいと思います。

令和5年度前期の学校評価がまとまりましたのでお知らせします。(一部抜粋)

## 1 授業づくり

評価項目	目標	R5前期	R4前期	目標との差
授業に意欲的に取り組んでいる	90%	83.0%	83.0%	0ポイント
授業がわかる	90%	89.0%	86.5%	+2.5ポイント
ICT機器が授業で活用されている	90%	97.4%	92.6%	+4.8ポイント
授業中自分の考えを仲間に伝えられる	70%	72.0%	67.2%	+4.8ポイント
グループ学習では仲間に聞くことができる	90%	87.7%	85.1%	+2.6ポイント

「授業づくり」では、1つの項目以外はすべての項目で昨年度の同時期を上回りました。授業がわかるについては、ABあわせると9割近い数値となりました。しかしAの割合を見ると、学年が上がるにつれて下がる結果が見られました。授業中の仲間との関わりについては、比較的関わりをもてる生徒が増えているように思います。コロナウイルス感染症が5類に変わり、グループ学習が積極的に行われるようになった結果と言えます。ICTの効果的な学習も含め、今後も一層授業研究に努めてまいります。

## 2 仲間づくり

評価項目	目標	R5前期	R4前期	目標との差
学校へ楽しく登校している	95%	91.7%	91.3%	+0.4ポイント
人間関係がうまくいっている	95%	90.4%	87.3%	+3.1ポイント
自分の学級の中で楽しく生活している。	95%	93.6%	92.7%	+0.9ポイント

すべての項目で目標達成はなりませんでしたでしたが、どの項目も昨年度を上回り、9割を超える結果となりました。昨年度までの制限がなくなり、今までやりたくてもできなかったことが復活しました。その結果、教師と生徒がともに考え、工夫し、互いの意見を尊重し合いながら実現する場ができ、大きな達成感や喜びにつながっていると思います。

今後も、運動会、文化発表会等、生徒たちに寄り添った指導、生徒たちの考えをできるだけ取り入れた活動を進め、誰もが「学校は楽しい」と思える学校づくりを目指します。

### 3 心と体の健康づくり

評価項目	目標	R5前期	R4前期	目標との差
自分のよいところや得意なことを知っている	70%	79.9%	71.8%	+8.1ポイント
無言で隅々まできれいに清掃している	95%	95.5%	93.3%	+2.2ポイント
本をよく読んでいる	60%	47.7%	52.7%	-4.5ポイント
学校に相談できる人がいる	90%	80.9%	84.5%	-3.6ポイント

自己肯定感の低さは、ここ数年の本校の課題の1つにあげられていましたが、今回8.1ポイント上昇しました。「気づき考えやってみよう」という重点目標のもと、主体的にチャレンジする機会が増え、成功体験や達成感を味わい、自分に自信をもてる生徒が増えた結果だと考えます。「学校に相談できる人がいる」についてはポイントを下げてしまいました。学校へ楽しく通っている反面、悩みを抱えこんでしまっている生徒がいることがわかります。組織としての相談体制を一層強化し、生徒が気軽に相談できる信頼関係の構築に努めてまいります。

### 4 安心・安全な学校

評価項目	目標	R5前期	R4前期	差
きまりがなくても判断して行動している	90%	84.7%	81.2%	+3.5ポイント
信頼できる先生がいる	90%	87.7%	86.5%	+1.2ポイント

本校では、以前からあるきまりを少しずつ見直し、減らしてきました。きまりに記載されていなくても、自分で考え、判断し、行動できる力を培ってほしいと考えているからです。授業だけでなく、クラスの学級会や全校生徒による討論を行ったりして、考える場面を増やしたことが功を奏し、確実に判断して行動する生徒は増えています。

「信頼できる先生がいる」は、教職員にとって大きな関心事の1つです。昨年度よりわずかですが、ポイントが上昇しました。後期は目標の90%をクリアできるよう、教職員一丸となって取り組んでいきます。

### 5 地域に根ざした学校

評価項目	目標	R5前期	R4前期	差
学校が地域や保護者と連携できている	80%	89.6%	81.6%	+8.0ポイント
地域の方々に挨拶している	90%	78.7%	75.7%	+3.0ポイント

コロナウイルス感染症の位置付けが5類に変わり、ここ数年の制限がなくなったことで、様々な活動ができるようになりました。授業参観や保護者面談をはじめ、行事や各種大会、コンクールなどが行われ、保護者の皆様への情報提供の場が増えました。マチコミでの情報発信や、タブレット端末を使ったアンケート調査により、保護者の皆様の御意見等をうかがう機会を増やしました。重要事項等に関しては、PTA役員の皆様や学校運営協議会等、地域の役員の方々との会合を設けたりする中で、方向性を決定していきました。今後も保護者の皆様、地域の皆様の御理解御協力を得ながら教育活動に邁進してまいります。

挨拶に関しては昨年度より大幅に数値が上がりましたが、今年度もさらに数値が上がりました。ただ、目標にはほど遠い結果となりました。挨拶は人の心を明るくしてくれます。目標達成に向けて取り組みます。

### 後期に向けて

コロナ禍の制限がなくなり、今までできなかったことができるようになり、重点目標である「気づき・考え・やってみよう」を実現するための機会が増えました。その影響がよいあらわれとなっていることが、今回のアンケートでわかりました。今後もさらに生徒の皆さんが成長するチャンスはたくさんあります。今後も保護者の皆様や地域の方々の力をお借りしながら、私たち教職員は一丸となり、支援していきたくと思います。